

# みんなでかんさつ隊 「ウキウキさんぽ！春の生きものをさがそう」

日時／平成 30 年 4 月 15 日(日) 10:00~12:30

場所／鶴見緑地公園 天候／雨のち曇り

講師／田中 スタッフ／5 名

参加者／大人 5 名、子供 2 名 合計 7 名

観察内容／観察会当日は朝から雨。10 時からは曇りとの予想を覆し、

10 時になっても一向に降り止む様子がありませんでしたが 7 名の方に参加していただきました。講師の田中さんはクワガタ探しの名人です。まずは中央入口から公園に入り、いきなり大きなヒラタクワ

ガタみを見つけます。続いて、オオクワガタのみ、最後に自然体験園では水牛型のノコギリクワガタ

の死骸を見つけました。「すごい！」と参加者からの感嘆の声が上がりました。雨のため、蝶は見られ

ませんでしたが、雨宿りするハナアブやナガメが見られました。また、水のたまったところでは、トノサマガエルが、田んぼではカイミジンコが見られました。



今回は参加者の皆さんに昆虫以外の生きものにも目を向けて頂くために、3つの秘密指令を出しました。カツラの木に空いた丸い大きな穴の主を探すこと、ネイチャーおおさかのシンボルを探すこと、カラスとスズメを見つけることです。一つ目の答えはコゲラで姿は見つかりませんでしたが、鳴き声が聞けました。コマドリの声も印象的でした。2 つ目はカエデの種。まだ赤いため、少し感じが違って

いましたが、絵より実際の方がきれいだと評判でした。3 つ目はカラスノエンドウとスズメノエンドウです。タンポポの花の解説と共にスタッフが説明をしました。自然体験園ではスタッフが草笛の作り方を紹介、最初は鳴らせずにてこずった方も最後には成功。男性にも喜んでいただきました。最後に本日一番印象深かったことを聞くと、子供さんからはウグイス



の声、大人の男性からはクサイチゴではなく、ドクダミの葉を食べたこと、とのこと。てっきり一番多い答えは、クワガタを見つけたことだと思っていたのですが、参加者の皆さんの意外に渋い答えに、雨の日に参加して下さる方はさすがに違う、とスタッフ一同感心して観察会を終了しました。

